

令和4年度 学校関係者評価委員会評価（後期）

A 委員 進路体験発表会を通して、進路実現に向けて、生徒を支える教職員の姿を見ることができて、よかった。

B 委員 コロナ禍でコミュニケーションが薄れているように感じるが、新聞で御校の活動を知ることができて、とてもよい。

C 委員 コロナ禍で地域・保護者との関わりが増えるといい。とてもいい発表会だったので、保護者も進路体験発表会に参加できるといいと思う。

D 委員 全校あげて、生徒の進路実現に向けて努力している。それが伝わる。進路体験発表会の内容がとてもよかったので、保護者も参加できるといい。

質 問

D 委員 学年を追うごとに北高生としての誇りが強まることがアンケートから見える。先生方の伝えたいことが生徒たちに伝わっている表れではないか。このアンケート結果は、生徒・保護者にも共有しているか。

教 頭 ホームページにも掲載しており、共有されている。

C 委員 進路体験発表会でのスライド作成は生徒自身の力で作成しているのか。

進路主任 生徒自身が作成しており、ほとんど教員の手は加えられていない。発表者一人に対して、担当の教員をつけているが、原稿もスライドも自分たちの力で作成しており、内容の確認をする程度である。総合的な探究の時間や、各教科の授業で発表を経験している。そこでの指導が今回の発表に活きていると思われる。